

文芸協 すざか

第 35 号

発行所

須坂市文化芸術協会

〒382-0013 須坂市常盤町747

須坂市中央公民館内

TEL(026)245-1598 (有)22-1598

印刷所：ヒタキ印刷株式会社

「鶴亀」

須坂宝生会



祝 須坂市制施行60周年

勝つ

須坂市文化芸術協会会長

南澤 汎 山



日本の屋根とも形容される、3,000M峰が連なる山脈を複数擁する長野

県、その長野県の象徴でもある北・南アルプスが国立公園に指定され、今年80年・50年という節目を迎えます。村山橋の土手よりの姿は、雄大で心なごみます。

今年も穏やかに、ゆつたりと過ごせると思いきや、2月中旬にいきなりの大雪。開田高原115cm、軽井沢99cm、飯田81cmそして長野は62cm、除雪が間に合わず、新幹線、高速道路そして国道18・20号線においては、数百台の車が立往生、集落も孤立しました。米国でも大雪、英では大洪水、南半球では猛暑・干ばつ、天変地異は人類が地球環境を傷つけてきたからと思います。又国家間の紛争、民族間の闘争、宗教間のいざこざなど今だに絶えません。地球と宇宙全体に対し、融和と許しの心を持ち、宇宙飛行士若田光一氏の「この青い美しい惑星が故郷である事にありがたく感じた」と述べたとおり一日も早く平穏な社会で過ごせるよう感謝と思ひやりの心で過ごしたいものです。

です。

そんな中、4年に1度の氷と雪の祭典が2月第22回ソチ冬季五輪大会が開催され、県勢からも大いに実績を成し遂げました。又若手バレエダンサーの登竜門、スイスのローザンヌ国際バレエコンクールで当協会、白鳥バレエ学園所属でもある二山治雄氏(17歳)が優勝を成し遂げました。当協会においても、大いに誇らしく思います。

さて、全国移住希望地として、県市町村が相談会等開き、促進に力を入れていくのか、2011年から3年連続1位を継続しました。田舎暮らしと言えれば信州長野のイメージが定着した様子です。当協会も何かお手伝い出来ればと考えます。先日ふと小指を見て感じた事がありました。ふきん・ぞうきんの絞る時、包丁・茶わんを持つ時、ほんのちよつとの力ではあるが添えるだけで支えとなり、それぞれの指が支え合いバランスよく力が出せると考えさせられました。そこで私自身も小指のように、さりげない役割を果たしたいと思います。人生いばらな道なれど「今日の我に明日は勝つ」と信じこれからも精進してまいります。

須坂市も市制施行60周年、協会も多く御支援、御指導を仰ぎ感謝しております。常に文化・芸術の重要性を痛感し、人づくり、町づくりに貢献しなければと考えて、感謝と愛の心でこれからも精進してまいります。これからも愛される文化芸術協会になりますようがんばっていきます。

須坂文化の継承と創造、

人づくりを皆様と共に

須坂市長 三木正夫



須坂市文化芸術協会の皆様方におかれましては、御健勝で日夜それぞれの文化芸術に御精進され、当市の文化芸術振興にご尽力されておられますことに敬意と感謝を申し上げます。

また、本年は市制施行60周年に当たり、その記念すべき年に市民文化祭が開催されることにつきまして、重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年10月14・26・

27日の第51回市民文化祭では、初めての試みとして、文化芸術協会と体育協会との合作による「尺八・ハーモニカと太極拳のコラボレーション」が行われました。尺八の和の音色、郷愁を誘うハーモニカの音色、

そしてゆったりとした動きの太極拳との調和、今までにない試みであったとともに、常に新たな文化の創造を目指そうとする貴会の活動に敬服いたしました。

当市においては、平成23年に「文化芸術振興ビジョン」を策定しました。これは地域が育んできた文化を守りながら新たな文化を育てること。そしてこの文化を核として地域の活性化を図ることにより、第五次総合計画の将来像である「一人ひとりが輝き、磨かれた「ほんもの」の魅力あふれるまち「須坂」を目指していくものです。

これからも、私どもは皆様と手を携えて、共創の精神により「須坂文化の継承と創造」そして「須坂の人づくり」といった生涯学習の推進施策を進めていく所存でありますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

平成25年度 第51回 市民文化祭 から



いけ花無料体験教室



江戸千家



蔵の町すざか昔を語る会



朋友バレエ



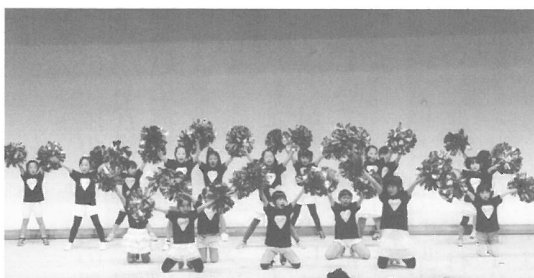
篠塚麗比フラスクール



柏謳会

第4回 こどもわくわくフェスティバル

2013.12.1



いきいきスポーツクラブすざか



玉洲流吟剣詩舞道会



尺八汎山会



花房多都蔵社中

文化芸術を身近に

須坂市中央公民館長 牧 光央



須坂市文化芸術協会会員の皆様には日頃から、公民館活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

文化芸術は、私たちが充実した時間を過ごすためには必要なものですが、身近なものであるため意識しないと気づかないものです。

そのようななか、「いつでも」「どこでも」「だれでも」文化芸術活動に参加できる機会提供の場として、須坂市文化芸術協会と公民館が連携して開催している文化芸術講座も6年目を迎えました。文化芸術協会に所属されている方を講師にお願いし、講師の皆様の親身で熱心なご指導から「これからも習い続けたい」と公民館で学習を継続してい

る幾つかのグループがありますこと、感謝申し上げます。

一人でも多くの方が伝統文化・芸術に触れ、学び、親しむことで、文化芸術に対する意識が高まり、その地域独自の力が蓄えられます。

また、昨年10月には上田市文化芸術協会との交流会が開催されました。大勢の会員の皆様に参加され、活発に意見交換、情報交換されました。文化芸術を愛されている方には壁（境界）がないことを再確認しました。他団体の活動や運営方法の良い点を参考にされ、今後の活動や運営に反映いただければと思います。そして、その交流が県内外に広がればと願っております。結びに、南澤会長様をはじめ、須坂市文化芸術協会会員の皆様方の今後益々ご発展とご健勝をご祈念申し上げます。



初心者のための箏教室



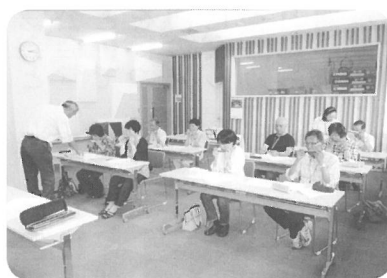
初心者向け短歌教室



花にふれてみよう



さわやか謡曲教室



楽しいハーモニカ教室



お茶席マナー

文化芸術講座のご紹介

第52回 須坂市民文化祭

謡曲会

音楽祭

10月13日(月)

メセナ小ホール

芸能祭

10月26日(日)

メセナ大ホール

展示会

10月25日(土)

26日(日)

メセナ小ホール

茶席

10月26日(日) 中央公民館・しらふじ

新加入団体

芸能

花柳葉緑社中

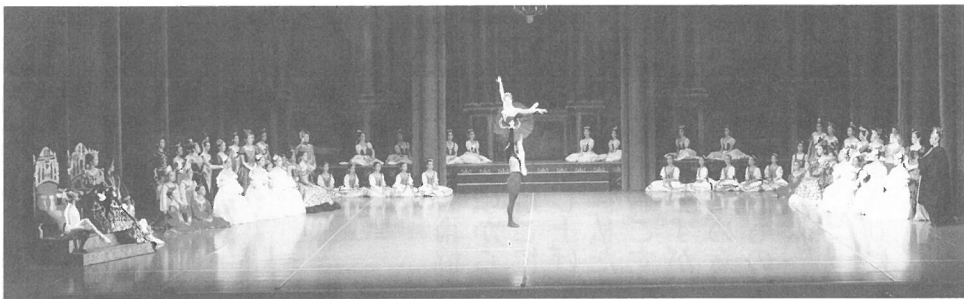
代表 花柳 葉緑

藤勢津会

代表 藤間千勢津

よろしく

お願い致します



僕は5歳のころに白鳥バレエ学園・須坂教

文芸協と私 ①

白鳥バレエ学園 常田 詩恩

二山君を目指して

室に入りました。バレエと聞くと女の子のイメージが強いと思いますが、男子の数も結構多いことに驚きました。さて、今年の2月に二山治雄君がローザンヌ国際バレエコンクールで1位に輝き、白鳥バレエ学園では歓喜に沸きました。治雄君は柔軟性がとてもよく、先生の言うことはしっかり吸収していて、僕たちの憧れであり、目標になっていきます。

今年、白鳥バレエ学園では、6月8日に二山治雄凱旋公演、8月3日に白鳥バレエ学園創立50周年第25回発表会などがあります。

塚田たまゑ先生、みほり先生、西澤理恵先生、諸先生方の指導のもと、これから頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



いつのまにか七十歳を過ぎ仕事にしばらくお休みする事もなく謡曲に没頭できる様になりました。世阿弥に代表される様に七百年も続いている世界ですが言葉の美しさと豊かさは日本文化の誇りでもありいつまでも大事に守っていきたいものです。謡曲「柏崎」には善光寺、桐の里井上など登場しますし色々な場面が展開し

文芸協と私 ②

須坂宝生会 松澤 昌枝

謡曲とふれあつて

面白いです。ぜひ「さわやか謡曲会」も開かれておりますので参加してみたいです。

須坂宝生会は年二回、ゆかた会、総会と定期的に臥竜山公会堂で謡会を催しあつて皆で賑やかに懇親会を行っております。同門の先生、生徒が一同に会し発表し合うのは楽しみです。十二月からあちこちの会が開かれ毎週のように出演があり大忙しです。やはり仲間とのつながりが長続きする秘訣でしょうか。月二回の稽古時にはしっかりと勉強したあとお茶会をして楽しい一時を過ごしています。

何年か前にこの文芸協で仕舞を舞わせて頂きました。初めて観世流の方と御一緒に交流ができた又一輪が広がったなあと感じました。



国際交流パーティーでの演奏

私と文化芸術協会の出合いは、11年前、定年を迎えて何か楽しい趣味はないかと、広報を広げると10回コースのハーモニカ教室の募集が目にとまり、早速、申し込みをしまし

文芸協と私 ③

ハーモニカコース 井出 玉子

文芸協との出合い

た。次年度より、いよいよ初歩からのスタートです。10回コースは、アツという間に終りました。終了式後、これで終りにするには心残りとなり、以前よりあったハーモニカコースに入会させて頂き現在に至っています。

月2回の練習を重ねて、ようやくアンサンブルが吹ける様になり、平成十七年に文芸協による市民文化祭に初舞台を踏む事が出来ました。

その後は市民文化祭に向けて、今年の曲目は何にしようかと皆で話し合い練習に励んでいます。又お祭り広場やデイサービス等の演奏活動も行っています。

今後、脳トレを兼ねて日本人に合うハーモニカを、私の生きがいとして、稽古に励みたいと思います。



会員研修会

早いもので先輩に導かれお弟子さんと共に市民文化祭（今は須坂市文化芸術協会と改名）に参加してから半世紀が過ぎました。長きにわたりこの会が今日あるのも先輩方々のご努力の賜と感謝いたして居ります。各部門が一同に集結し

生きいきと発表する姿を拝見し感動と元気をいただきました。さて私共生花は古来より伝統文化を継承し研鑽をつんでまいりました。諸流展や柳の会に始りかきつばた山吹・七草・万年青の会等お招きいただき親交を深めて居ります。

又善光寺には先人が建立された花霊供養塔があり毎年大本願で上人様により花霊供養と物故者の追善供養が行われ私達は思いの小品花をたむけて供養をして居ります。さすがに美しい新緑の季節を迎え自然の恵に感謝しこれからもこの道に精進して参りたいと思います。



昨年の文化芸術講座の茶席のマナーの講座が裏千家に当番があたり八回の講座を担当させていただきました。皆さん暑い七月からの講座でしたがとても熱心に受講され発表の場として十月の市民文化祭にメセナホールで略盆点前を市民の皆様にお茶を点て召し上っていただきました。想像

以上の九〇名ほどのお客様で受講生の皆さんも張り切つて点前をしたり道具の説明をしたりとお張り切りでした。私達裏千家に入門して先ず習うのが略盆点前です。お盆の中に茶碗・棗と入れて点前するとてもコンパクトな道具組ですがこの中にすべての点前の修練に必要なことが入っております。八回の短期間でしたが受講生の方々の一生懸命な姿に感動致しました。終つて皆さんからなかなか経験出来ないことを経験することが出来てよかったという言葉を聞き私も嬉しく思いました。これを機に日常生活の中にも取り入れていただけると幸いです。

須坂市文化芸術協会に仲間入りさせていただいて二十数年になります。毎年メセナホールでの舞台を樂しみに剣詩舞に精進し稽古に励んでおります。私は剣詩舞で思う事は剣詩舞は詩を理解して作者の気持ちと振付を頂いた先生の気持ちで自分なりに感情表現出来るように稽古してもなかなか思うように感情表現をする事は難しく、気持ちが入りすぎると姿勢が崩れてしまい稽古を重ねる度に少しずつ姿勢を直すように気をつけております。会長小林先生から新たに振付を頂いて剣舞の新鮮さを感じ感動し

私の好きな言葉
全日剣連前理事長
入倉 昭星 先生
◎趣味の世界とは言え指導者は人格の向上に努め門人以上の修練が必要です。



私と芸文協 ④

宏道流（渡辺） 金箱 きよ子

共に芸文協

私と芸文協 ⑤

裏千家 倉島 宗里

して参加祭文化

私と芸文協 ⑥

無想伝心碧洲流
須高碧象会 本澤 辰夫

の心詩舞剣吟

平成25年度須坂市文化芸術協会決算書

平成26年度須坂市文化芸術協会予算書

収入金額	996,647円
支出金額	976,477円
差引残高	20,170円 (次年度繰越金)

収入金額	940,220円
支出金額	940,220円
差引残高	0円

収入の部				
単位・円				
科 目	決算額	予算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	34,848	34,848	0	前年度から
会 費	495,700	479,000	16,700	45団体×3,000 693人×500 子どもフェスティバル会費 71人×200
補 助 金	457,054	500,000	△42,946	須坂市から
雑 収 入	9,045	50	8,995	ご祝儀、利息ほか
合 計	996,647	1,013,898	△17,251	

収入の部				
単位・円				
科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
繰 越 金	20,170	34,848	△14,678	
会 費	470,000	479,000	△9,000	45団体×3,000 670人×500
補 助 金	450,000	500,000	△50,000	須坂市より
雑 収 入	50	50	0	利息ほか
合 計	940,220	1,013,898	△73,678	

支出の部				
単位・円				
科 目	決算額	予算額	増 減	摘 要
会議費	21,388	20,000	1,388	監査、三役会
渉外費	10,000	10,000	0	
普及活動費	42,566	30,000	12,566	子どもわくわくフェスティバル 諸経費、連携講座講師謝金
通信・事務費	30,498	25,000	5,498	コピー用紙、コピー代、はがき等
負担金	47,700	50,000	△2,300	須高文化交流
事業費	824,325	864,000	△39,675	
名簿・会報	71,925	73,500	△1,575	
広 告	101,500	95,000	6,500	
プログラム・ポスター	174,900	180,000	△5,100	
謡曲部	38,000	47,500	△9,500	
音楽部	90,000	89,000	1,000	
芸能部	250,000	286,000	△36,000	
展示部	68,000	60,000	8,000	個人会員含む
茶席部	30,000	33,000	△3,000	
予備費	0	14,898	△14,898	
合 計	976,477	1,013,898	△37,421	

支出の部				
単位・円				
科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
会議費	25,000	20,000	5,000	監査、役員会
渉外費	15,000	10,000	5,000	
普及活動費	35,000	30,000	5,000	子どもわくわくフェスティバル、 連携講座、諸経費
負担金	55,000	50,000	5,000	須高文化交流会等
通信・事務費	30,000	25,000	5,000	用紙、コピー、はがき等
事業費	775,000	864,000	△89,000	
名簿・会報	73,000	73,500	△500	
広告	100,000	95,000	5,000	
プログラム・ポスター	180,000	180,000	0	
謡曲部	26,000	47,500	△21,500	
音楽部	60,000	89,000	△29,000	
芸能部	250,000	286,000	△36,000	
展示部	60,000	60,000	0	個人会員含む
茶席部	26,000	33,000	△7,000	
予備費	5,220	14,898	△9,678	
合 計	940,220	1,013,898	△73,678	

基金（別途積立金） 20,000 円

基金（別途積立金） 20,000 円

平成26年度須坂市文化芸術協会事業計画

期 日	事 業	内 容	場 所
4 月 8 日 (火)	定期理事会	決算報告・事業計画など	中央公民館
4 月30日 (火)	第 1 回会報委員会	文芸協だより発行について	中央公民館
5 月20日 (火)	第 1 回役員会	役員・理事等の決定	中央公民館
5 月20日 (火)	連携講座	公民館・各講座打ち合わせ	中央公民館
6 月 1 日 (土)	連携講座の開始	7 講座	中央公民館
6 月15日 (日)	第 2 回会報委員会	文芸協だより発行について	中央公民館
6 月18日 (水)	第 1 回常任理事会	理事会について	中央公民館
6 月24日 (火)	第 1 回理事会	会費納入・会報等の配布	中央公民館
7 月23日 (水)	行政懇談会		シルキーホール
9 月	第 2 回常任理事会		中央公民館
9 月	第 2 回理事会		中央公民館
10月13日 (月)	第52回市民文化祭	謡曲・音楽祭	メセナ
10月26日 (日)		芸能祭	メセナ
10月25日 (土) ~ 26日 (日)		展示	メセナ
10月26日 (日)	第52回市民文化祭	茶席	中央公民館・しらふじ
12月14日 (日)	第6回子どもわくわくフェスティバル		メセナ
平成27年			
1 月	新年交流会		中央公民館
2 月	須高文化交流会	高山・小布施・須坂文化交流会	中央公民館
3 月	会計監査	平成26年度収支決算	中央公民館

編集後記

今年の文化祭は、謡曲会と音楽祭がコラボ開催し、茶席は会場を変えての開催です。

相乗効果と新しい試みに期待します!!

(花房)

編集委員

勝山 延洋・花房多都蔵
茂野 一雄・北原 勲
金箱きよ子・高坂恵美子
中島 雅景